

- 徳島市では、地域の実情に応じた持続的な森林の整備及びその意識の向上並びに健全な森林の育成が出来るように、地域住民が主体となって行う市内の森林の維持管理、普及及び啓発等の事業に対し、その経費の補助を行っている。
- 様々な形で地域住民が森林に触れたり、森林整備等の活動に関わる機会を持つことができるように、交付対象事業を「森林保全活動コース」、「木育活動コース」、「ナラ枯れ被害活動コース」の3つとし、森林整備・人材育成・普及啓発に寄与するものとしている。

□ 事業内容

わくわく実感！森林づくり支援事業補助金

- ・ 森林保全活動コース
- ・ 木育活動コース
- ・ ナラ枯れ被害対策活動コース

補助対象者：市内で活動する5人以上の団体

補助率：各コース補助対象経費の10分の10（上限200千円）

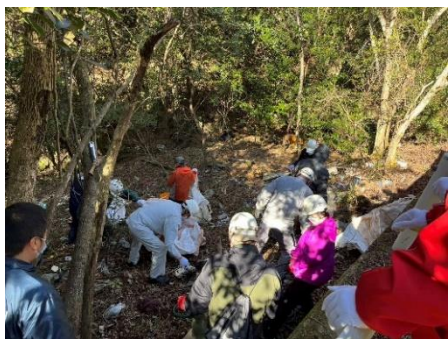
※一部、別条件有

【事業費】196千円（全額譲与税充当）

【実績】交付件数：1件（森林保全活動コース）

※廃棄物回収量：1, 200kg

参加者：35人



（清掃活動開始時の様子）



（活動後）

□ 取組の背景

・徳島市では、森林の重要性が謳われる一方、市民が森林に触れることや森林整備等の活動に関わる機会が少ないため、森林の維持管理や木育活動など、森林に触れ、知って学ぶ機会を提供し、正しい理解と関心を深めることが課題となっている。

・このため、地域の実情に応じた持続的な森林の整備及びその意識の向上並びに健全な森林の育成を行うことを目的に、地域住民が主体となって行う市内の森林の維持管理、普及及び啓発等の事業に対し、その経費を補助することとした。

□ 工夫・留意した点

・申請者に対して、行事参加者に関わる「普通傷害保険」への加入、ヘルメット着用などの指導を行い、安全に配慮している。

・申請者と事前打ち合わせを行い、地域の実情に合った森林保全活動が行えるよう留意している。

□ 取組の効果

・活動実施箇所において、廃棄物1, 200kgを回収し、林道沿いから見てゴミがない状態としたことで、心理的に不法投棄をしづらい森林の環境とすることができた。

・地域で多くの参加者を募り、こうした活動を行っていることを周知することで、森林保全を行う意識を醸成することができた。

◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：41,338千円	②私有林人工林面積(※1)：934ha	
③林野率(※1)：26.4%	④人口(※2)：252,391人	⑤林業就業者数(※2)：91人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より